

平成28年3月期第3四半期 決算·会社説明資料

株式会社インターワークス(東証1部:6032)

- 1 平成28年3月期 第3四半期 決算概要
- 2 平成28年3月期 第3四半期 セグメント別状況
- 3 平成28年3月期下半期計画
- 4 平成28年3月期 通期業績見通し



1-1 業績ハイライト



● 第3四半期累計 昨年対比:順調に成長

売上高は昨年対比 119.0%増 営業利益は昨年対比 108.2%増

● 第3四半期累計 対計画比:順調に推移

売上高は計画対比 103.6% 営業利益は計画対比 104.3%

● 各事業とも売上高は昨年実績を上回り推移、営業利益は人材紹介事業及び 採用支援事業は大きく伸長する、M&S事業は引き続き広告宣伝費を投下

< 昨年対比>

M&S事業 売上高 122.7% 営業利益 98.3%

人材紹介事業 売上高 115.2% 営業利益 121.7%

採用支援事業 売上高 116.1% 営業利益 151.8%

1-2 平成28年3月期第3四半期累計業績 (年次進捗)



·前年同期比で**増収増益**

・売上高:年次進捗率 74.5% 営業利益:年次進捗率 66.3%

単位:千円	平成28年3月期 〈通期計画〉	平成28年3月期 <第3四半期累計実績>	年次進捗率	平成27年3月期 <第3四半期累計実績>	前年対比
売上高	3,600,000	2,681,171	74.5%	2,253,286	119.0%
営業利益	760,000	503,624	66.3%	465,375	108.2%
経常利益	722,671	481,998	66.7%	457,475	105.4%
当期純利益	463,364	313,434	67.6%	308,263	101.7%

※昨年度は"医療介護ワークス"売却益(40,500千円)が特別利益に計上されている

1-2 平成28年3月期第3四半期累計業績 (計画対比)



- ・売上高は計画比103.6%、営業利益は104.3%と計画を超過し進捗
- ・売上高に連動し、M&S事業及び人材紹介事業で募集原価を追加投入

単位:千円	平成28年3月期 <通期計画>	平成28年3月期 <第3四半期累計計画>	平成28年3月期 <第3四半期累計実績>	計画との差異	計画対比
売上高	3,600,000	2,587,756	2,681,171	93,415	103.6%
売上原価	1,046,146	765,813	822,531	▲ 56,718	<u>107.4%</u>
売上総利益	2,553,854	1,821,943	1,858,640	36,697	102.0%
販売管理費	1,793,854	1,338,852	1,355,016	▲16,164	<u>101.2%</u>
営業利益	760,000	483,091	503,624	20,533	104.3%
経常利益	722,671	445,597	481,988	36,391	108.2%
当期純利益	463,364	286,643	313,434	26,791	109.3%

- 1 平成28年3月期 第3四半期 決算概要
- 2 平成28年3月期 第3四半期 セグメント別状況
- 3 平成28年3月期下半期計画
- 4 平成28年3月期 通期業績見通し



2-1 M&S事業の状況



前年同期比で増収減益

増収の要因:工場WORKSが顧客単価を堅調に伸ばす

減益の要因:工場WORKSの集客力強化のため戦略的に広告費投入(昨年同期比170%)

	単位:千円	平成28年3月期 <通期計画>	平成28年3月期 <第3四半期累計実績>	年次進捗率	前年 同期比
M&S 事業	売上高	1,717,260	1,287,295	75.0%	122.7%
	営業利益	534,203	346,949	64.9%	98.3%

<重点戦略>

<進捗>

M&S 事業 (メディア事業)

- ① 既存メディア 上半期の投資を受けて、募集効率の強化に着手
- ② 新規メディア 新たな求人メディアサービスをリリース

- ① 募集効率は改善傾向にあるが、求人件数の増加 (顧客単価の向上)に対応するために広告費の追加 投入を実施
 - ★顧客単価の向上

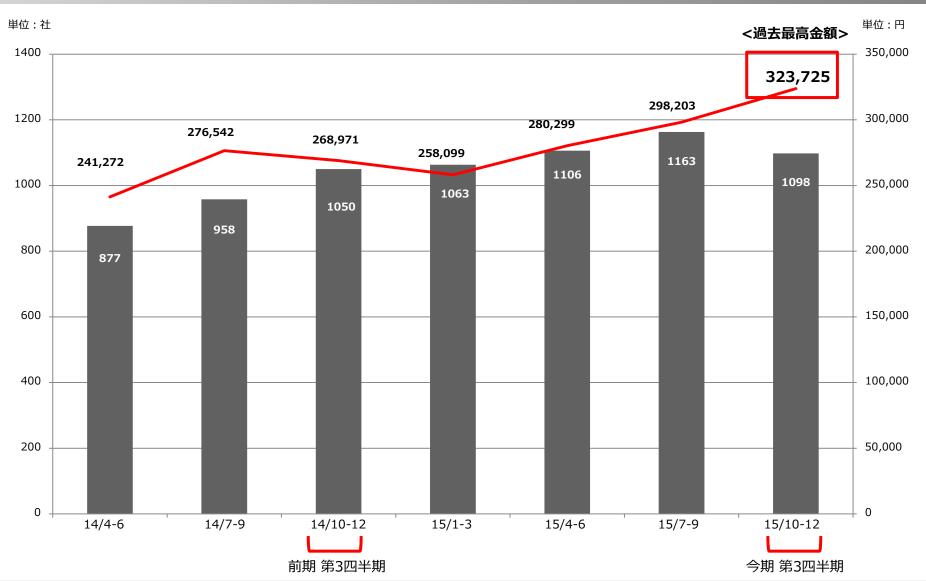
3Q平均**32万円** (過去最高 前年同期比: 120.4%)

また、2Q平均比**+2.5万円**と堅調に向上

- ★広告費の投下
 - 第3四半期累計:昨年対比170%の投入を行う
- ② CGM型アルバイト求人アプリ【ぽけじょぶ】 2016年1月29日リリース(参考資料参照)

<参考>工場WORKS 1社当たり単価/取引社数





<参考> 求人貼り紙をなぞって探すアプリ「ぽけじょぶ」



- ・CGM型アルバイト求人アプリ「ぽけじょぶ」 1月29日リリース完了
- ・インターネット上で見つけることのできない**店頭にある貼り紙情報**を集約

「ぽけじょぶ」概要

- アルバイト情報を対象 街の店頭にある貼り紙の求人情報を中心に掲載
- ■求職者メリット インターネット上ではみつけることのできなかった 「生活範囲のちょっと先にある求人情報」を見つける ことができる
- ■求人店舗・求人企業メリット コストメリットだけでなく、簡単に、タイムリーに インターネット上に求人掲載することが可能にでき、 その近辺を生活範囲としている求職者の方を見つける ことができる
- ■求人収集方法(CGM) アルバイトを募集している店舗と直接関係のない第三者の手 も借りて求人収集する



2-2 人材紹介事業の状況



- ・前年同期比で**増収増益**:成約単価及びコンサルタント1人あたりの生産性向上
- ・売上/営業利益とも予定通りに進捗:上半期に採用したコンサルタントの成長

	単位:千円	平成28年3月期 〈通期計画〉	平成28年3月期 <第3四半期累計実績>	年次進捗率	前年 同期比
人材紹介	売上高	732,740	527,492	72.0%	115.2%
事業	営業利益	107,744	56,139	52.1%	121.7%

<重点戦略>

く進捗>

人材紹介 (中途採用)

- ① 経営者、専門職の求人にフォーカス →成約単価*の向上
- ② 生産性の改善

- ① 上半期から継続して堅調な伸び。成約単価* **196万円**(平成28年第3四半期平均)※181万円(平成27年3月期実績)
- ② 生産性* **188万円**(平成28年第3四半期平均) ※164万円(平成27年3月期実績)

注) 成約単価:成約1件あたりにクライアント企業から頂くコンサルタントフィー 生産性:目標数値を持つコンサルタント1名が1カ月に成約する金額

2-3 採用支援事業の状況



前年同期比で増収増益

増収の要因:中途採用支援領域の大量採用プロジェクト型採用支援が堅調

増益の要因:新卒採用支援の役務提供機会が増加し、収益性が改善

	単位:千円	平成28年3月期 <通期計画>	平成28年3月期 <第3四半期累計実績>	年次進捗率	前年 同期比
採用支援	売上高	1,150,000	866,383	75.3%	116.1%
事業	営業利益	118,052	100,532	85.2%	151.8%

<重点戦略>

採用支援

- ① 中途採用領域の強化
- ② 17年新卒採用に向けて営業着手 -既存企業のリピートオーダー獲得 -インターンシップの企画提案強化

① 新卒役務提供企業及び新規企業開拓を継続的に 営業実施を行い一定の成果をあげる。

く進捗>

② 17年新卒採用に向けて既存企業に対し営業開始順調にリピートオーダーを獲得。 インターンシップ企画・運営の受託が業績の下支えを行う。

- 1 平成28年3月期 第3四半期 決算概要
- 2 平成28年3月期 第3四半期 セグメント別状況
- 3 平成28年3月期下半期計画
- 4 平成28年3月期 通期業績見通し



3-1 下半期の主な施策 概要



◆M&S事業

- 既存メディア:上半期の投資を受けて、募集効率の強化に着手
- 新たな求人メディアサービス「ぽけじょぶ」の収益化

◆人材紹介事業

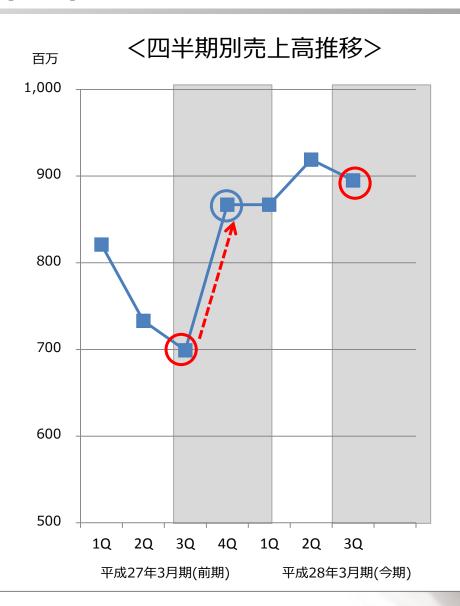
- より高年収層への展開を強化。収益力の強化を図る

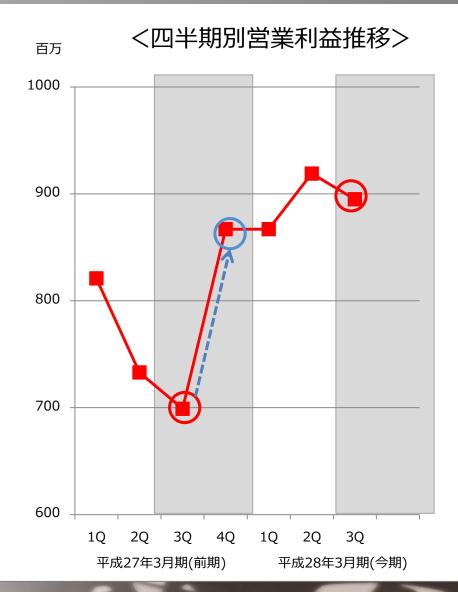
◆採用支援事業

- 中途採用支援の需要が旺盛。役務提供の効率化を推進し、 生産性を向上させる
- 新卒採用支援は、倫理憲章見直しの動きを鑑みつつ、 17年度採用4Q以降の役務提供を確実なものとする
- 常駐型採用支援サービスの拡大

(参考) 下半期売上/営業利益トレンド







- 1 平成28年3月期 第3四半期 決算概要
- 2 平成28年3月期 第3四半期 セグメント別状況
- 3 平成28年3月期下半期計画

4 平成28年3月期 通期業績見通し



4-1 通期業績見通しの修正



- ・売上高:前回業績見通しから1億円の上乗せ(前回業績見通し比 102.8%)
- ・営業利益:前回業績見通しを据え置き

単位:千円	前回業績見通し (2015年11月6日発表)	修正業績見通し (2016年2月3日発表)	差額	前回 業績見通し比
売上高	3,600,000	3,700,000	100,000	102.8%
営業利益	760,000	760,000	_	_
経常利益	722,671	737,938	15,267	102.1%
当期純利益	463,364	472,935	9,571	102.1%

<修正理由>

売上高:企業の旺盛な求人ニーズを受止め、求職者の獲得に注力した結果、主にメディア&ソリューション事業

及び採用支援事業におきまして、予想を上回る年次進捗。

営業利益:翌連結会計年度における事業拡大を期して広告費の追加投下等を実施しており、前回見通しを据え置き。

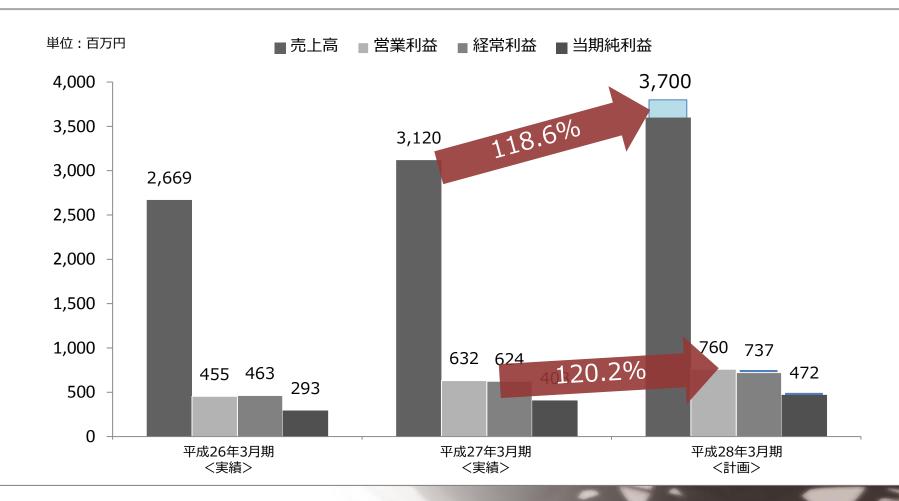
経常利益:営業外費用の見込みが想定を下回ったため、前回見通しを修正。

4-1 通期業績見通しの修正



・売上高:前年比 118.6%の37億円

・営業利益:前年比 120.2%の7.6億円



4-2 配当予想の修正について



・東証第1部上場を記念し、1 株あたり配当予想金額を5円増額し 22円50銭に修正

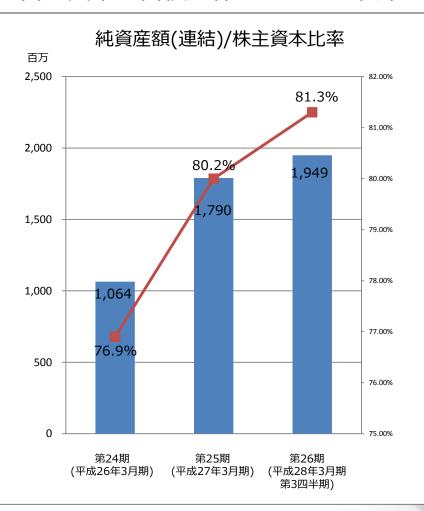
	年間配当金				
	第2四半期	期末	合計		
今回修正予想	0円00銭	22円50銭 (普通配当 17円50銭) (記念配当 5円00銭)	22円50銭(注) (普通配当 17円50銭) (記念配当 5円00銭)		
前回予想 (平成27年11月6日予想)	0円00銭	17円50銭	17円50銭		
前期実績 (平成27年3月期)	0円00銭	35円00銭 (普通配当 30円00銭) (記念配当 5円00銭)	35円00銭 (普通配当 30円00銭) (記念配当 5円00銭)		

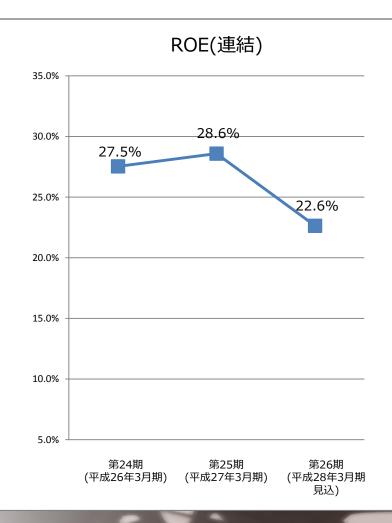
[※]当社は、平成27年12月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。 (注)株式分割後の配当であり、株式分割を考慮しない場合の合計は**45円00銭**になります。

4-3 財務状況



- ・安定した財務体質を活用し、更なる成長を目指す
- ・自己資本の蓄積に伴い、ROEが低下





- 1 平成28年3月期 第3四半期 決算概要
- 2 平成28年3月期 第3四半期 セグメント別状況
- 3 平成28年3月期下半期計画
- 4 平成28年3月期 通期業績見通し





この資料は、株式会社インターワークス(以下、当社)の現状をご理解頂くことを目的として、2016年2月3日現在において当社が取得可能な情報に基づき作成したものです。

本資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性がございます。また、本資料にはいわゆる「見通し情報」を含みます。これらは、現在における見込み、予測、及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招きうる不確実性を含んでおります。それらのリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場環境、金利、通貨・為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報や将来にリスクイベントが発生した場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。

以上を踏まえ、投資を行う際は、投資家の皆様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。